



◎大津川左岸6号雨水幹線整備

整備は30年の計画変更を国に申請後になります。本格的に整備までには、多額の予算と時間を要します。市の予算だけではできず、国の補助金が必要な事業です。

しかし、今までの様に何時やるか分からない状況は脱したと考えています。

緩和対策として一部崩落箇所を補修に入りました。堆積土砂も取り除く予定です。



流れを止め、ポンプで先を送り排水し工事をする



工事の様子

◎学校教育について

●学校水道水を直結式に

現在、学校の水道水は一旦水槽に貯留させ、それを屋上等の高置水槽に移し、各水飲み栓やトイレに使われる貯水槽経由の配管です。これが美味しくないとされる一因です。

これを戸建て住宅の水道水のように直結式に替えるように要望しました。学校の長寿命化対策工事とともに進めたいと考えます。

柏市の水道水は数年前事故断水になった、ホルムアルデヒド生成物質にも的確に対応する、北千葉浄水場の高度浄水処理をした、水道法に基づく51の水質基準項目をクリアした水を供給されています。これは嗜好品の飲料水(ペットボトルなど)の食品衛生法で示される基準より検査項目が多い。

現在はポンプ機能の向上により高所にも配水でき、各自治体でも取り組み始めました。直結工事後のアンケート調査等では美味しとの声が上がっています。

現況：自校式の給食施設7割・体育館4割・プール、散水7割は直結式です。柏の葉小、風早南部小、大津ヶ丘中はすでに高置貯水槽はありません。時期を見ながら広めていきたい。と答弁されました。

●部活動・特設クラブ活動

部活動・特設クラブ活動のあり方に関するガイドラインを3月に出されました。部活動の位置づけと意義、運営、量から質への転換、保護者・地域との連携、健康・安全管理からなります。これは、部活動を否定したり押さえつけるもの



ではなく、量から質への転換に基づくもので、さまざまな条件整備や予算も必要になります。より良い部活動に成るように期待するところです。

◎市民生活について

●パスポートセンター窓口

近隣市ではパスポートの窓口が設置され、市民の利便性向上に役立っています。柏市のパスポート申請は年間約13,000件に上ります。現在、30年度には設置できるように、申請の利便性を鑑み柏駅・市役所周辺を探し窓口設置に取り組んでいます。不便をきたしていますが、今しばらくは県や近隣市の窓口のご利用をお願いします。

●交通網の見直しの進捗

平成28年度より地域公共交通網形成計画を着手し、課題を整理した上で、バス路線の再編、バリアフリー環境の構築など、設定検討の方向性に基づき、バス交通不便地域の高齢化・道路状況、店舗・医院等の有無、採算性等を考慮し、路線バスを基軸に総合的な再編を検討する。

5年後を短期的計画期間とし、30年度以降に計画期間内の実現に対応していく予定です。

◎福祉について

●横断歩道縁石の段差

僅か2から3cmの段差ですが、横断歩道の特性で信号の変わる前にと急ぎ渡ります。その際、ベビーカーや車椅子、特に障害者自身が操作する車椅子等は大変苦慮しています。提案したところ、新しく作る場所はバリアフリーにし、順次段差解消することになりました。



横断歩道の段差



段差



段差解消の工事をしました



●点字ブロックの障害物

昨年4月に障害者差別解消法が施行され、合理的配慮はますます求められ、誰もが安心して暮らせる街づくりを目指しています。スペース等の関係で一気にとはまいりませんが、オストメイトトイレや介護パンツ交換用のベッドの設置に配慮しつつあります。

しかし、当事者でない気付かないことがあります。足ふきマットなどはその一例です。

まずは「隗から始めよ」で庁舎入口の点字ブロック上の足ふきマットの改善を求めました。

出来ることは直ぐやる障害者福祉課の姿勢に期待。



写真のように配置を変えました

◎障害者就労施設からの物品調達

公共団体等においては障害者就労施設等から優先的に物品等を調達する、障害者優先調達推進法の施行による柏市の現況を尋ねた。庁内理解も徐々に進み各部署にたいして、障害者就労施設等が受注できる業務等の最新情報等を発信し推進を図っている。

イベント時の弁当・視察時のお土産・公園の清掃や除草作業・封筒印刷・名刺印刷等を依頼しています。

皆様もご利用ください。

◎難病と就労

難病の方は体調管理の難しいところもありますが、一定のご理解を得ることにより働くことが可能です。働くことにより社会との繋がりを得たい思いもあり、就労支援の現状をお聞きしました。

保健所では保健師や看護師が窓口や電話で相談を受け付け、内容により下記に取り次いでいます。

●柏市委託「障害者就業・生活支援センターピック・ハート柏」

〒277-0005 千葉県柏市柏3-6-21 柏ビル302
TEL 04-7168-3003 受付時間 9:00~17:00

●県の委託の「東葛北部地域難病相談・支援センター」

東京慈恵会医科大学附属 柏病院
〒277-8567 千葉県柏市柏下163番地1
TEL 04-7164-1111 (代)

●国のハローワークに「難病患者就職サポーター」を配置し

取り組んでいる。

◎町会・自治会の負担

街灯の維持管理などは各町会等が行っています。また、大きな災害等の発生時には、行政の対応だけでは間に合いません。日常生活に直接的に感じなくとも、確実に必要性はあると考えます。しかし、「役員の担い手がない」「行政からの依頼が多く負担」とか、様々な課題が発生しています。そこで、負担軽減策の必要性から、要望しました。近隣センターや地域支援課が、ワンストップで対応するよう努めるとのことです。今後に期待します。

◎防犯灯設置

町会・自治会に入らない。また作らない地域の防犯灯は設置されていません。日照の短い冬の季節等に部活帰りは暗く、子ども達や遅く帰宅する方々に防犯の上からも危惧しています。現在、町会・自治会の判断に委ねられています。そもそも加入していない地域のことであるから、何らかの対応を構築すべきと考え取り組んでまいります。

◎健康維持に朝のラジオ体操は如何ですか。

各地で朝ラジオ体操などを実施しています。リフレッシュプラザ公園でも6時30分のラジオの音と共に三々五々集まります。朝の清々しい空気を胸いっぱい膨らませ、怪我を防ぐため固い身体を解し、健康な一日の始まりを。

ラジオ体操の参加、お待ちしております



公園利用の感謝を込め、花壇の除草作業などもしています。



リフレッシュプラザ 柏公園内通路

車椅子の方やベビーカー使用の方の走行に支障がある程いたんでいる。との声をお聞きしました。通路を舗装改修され改善されました。

◎ひと駅まちそうじ (FB検索か問い合わせを)

月に一度朝6時30分から柏市内の駅近辺のゴミ拾いをしています。ウォーキング&まち掃除で心も体もリフレッシュ。参加しませんか。